

CITIZEN®

リモコン付き アラーム電波時計

取扱説明書

アフターサービスについて

お買い上げいただきありがとうございます。

- お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保存してください。

この時計は福島局と九州局に対応しており、標準電波を自動選択して受信します。

全国自動受信

時刻精度に優れた電波時計 リモコンで離れたところから簡単アラーム操作 設定した時刻にジャストアラーム 夜でも時刻が見える照明機能付き

電波時計とは

電波時計は、通常は水晶の安定した振動を基準にして動作していますが、定期的に正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、自動的により正確な時刻に修正します。

標準電波とは

標準電波(JJY)は、日本標準時(JST)をお知らせするために、通信総合研究所が運用している電波です。標準時の信号は、通信総合研究所の維持する国家標準により常に高い精度に保たれています。※標準電波の時刻情報は、およそ10万年に1秒の誤差という「セシウム原子時計」によるものです。

標準電波送信所は、福島県の「福島局:おたかどや山標準電波送信所」(1999年6月10日運用開始)と佐賀県と福岡県の県境にある「九州局:はがね山標準電波送信所」(2001年10月1日運用開始)の2カ所あります。

標準電波の詳細については、通信総合研究所のホームページをご覧ください。(http://jjy.crl.go.jp)

電波の受信範囲について

条件のよい時は、送信所から約1200km離れた場所でも受信可能と想定されます。ただし、受信範囲であっても電波障害(太陽活動、季節、天候、置き場所、時間帯(昼/夜)あるいは地形や建物の影響など)により、受信できないことがあります。

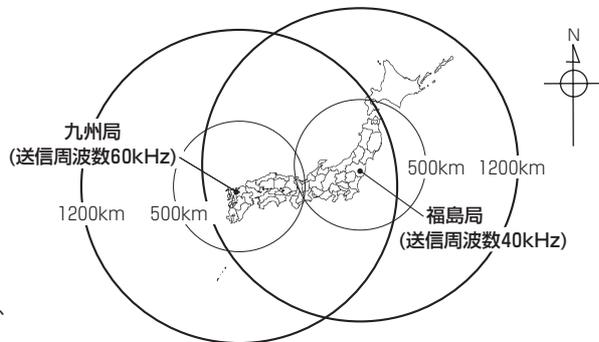
電波時計の海外での使用について

この製品は日本国内用です。海外での使用には適していません。手動で時刻合わせをして使用していても、まれに日本標準時を受信し、日本の時刻を表示してしまう恐れがあります。

Regarding Overseas Usage of The Radio Wave Clock

This clock is intended for use within Japan. It is not suited for overseas use. Even if the time is adjusted manually, Japan time may still be displayed due to infrequent reception of Japan standard time signals.

This clock can only receive Japan Standard Time signals.



目次

電波時計について	表紙
電波を受信しにくい環境について	1
リモコン操作での注意	1
お使いになる前に	2
各部の名称と電池の入れ方について	3
標準電波の受信について／手動での時刻合わせ	4
アラーム機能について／リモコン単体の機能について	5
時計の掛け方について／明暗センサーについて／時計本体の照明について	6
こんなときには（故障かなと思ったとき）	6
アフターサービスについて	裏表紙
製品仕様	裏表紙

電波を受信しにくい環境について

使用場所 次のような場所では受信できない場合があります。



ビルの地下など



高圧線、テレビ塔、電車の架橋近く



工事現場、空港の近くや交通量の多い所など電波障害の起きる所。



朝夕の時間帯、雨天のとき



金属製の雨戸やブラインドの近く



電化製品やOA機器の近く

※受信範囲内であっても、置き場所、時計の向き、地形や建物の影響などの環境条件では受信できない場合があります。

リモコン操作での注意

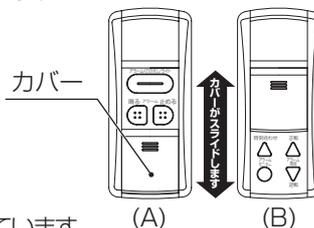
リモコンは、図に示す範囲で直線距離でおよそ2.5m離れたところから操作できます。時計本体の受光部真正面からは5m以内の距離でリモコン操作が可能です。

- 受光範囲内でも、時計とリモコンの間に柱などの障害物があると、正常に操作できない場合があります。
- 受光範囲外では、正常に操作できないことがあります。
- 近くに同じ時計があるとリモコンの信号を受け取り誤動作することがあります。

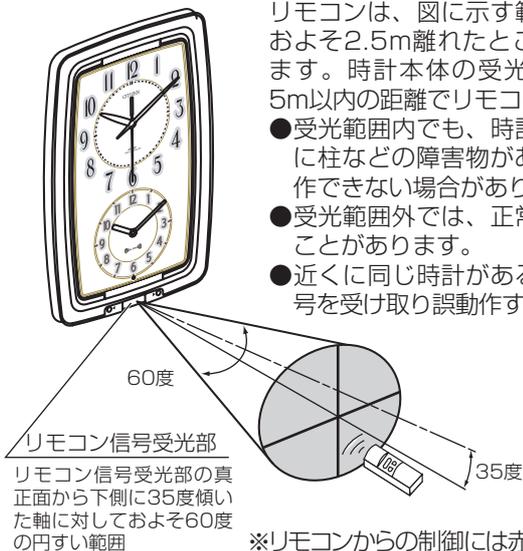
時計本体の受光部に向ける



時計本体をリモコンで操作する場合は、時計本体の照明が点灯するまで約1.3秒間ボタンを押し続ける必要があります。



誤操作をさけるために、通常はカバーをスライドしてアラームの「鳴る」「止める」操作状態（左図A）にしてお使いください。



※リモコンからの制御には赤外線を使用しています。

お使いになる前に

この商品を安全にお使いいただくために、よくお読みください。

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度やお守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。

 警告	この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

 禁止	この表示は、してはいけない「禁止」内容です。
 強制	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

■誤飲による事故防止について

 警告	付属部品（掛金具、ねじなど）、小形の電池（ボタン形、コイン形および単4形、単5形など）は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
---	---

■アルカリ電池について

 警告	<ul style="list-style-type: none">●電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。●ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
---	---

■電池について

 注意	<p>電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">● +（プラス）、-（マイナス）を逆に入れないでください。● 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。● 指定された電池を使用してください。● 使い切った電池は速やかに取り出してください。● 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。● 電池交換時は、すべて新しい電池とお取りかえください。● 電池交換時は、電池と時計の端子（接触部）の汚れを落としてから入れてください。
---	--

 分解禁止	分解したり改造しないでください。故障の原因になります。
---	-----------------------------

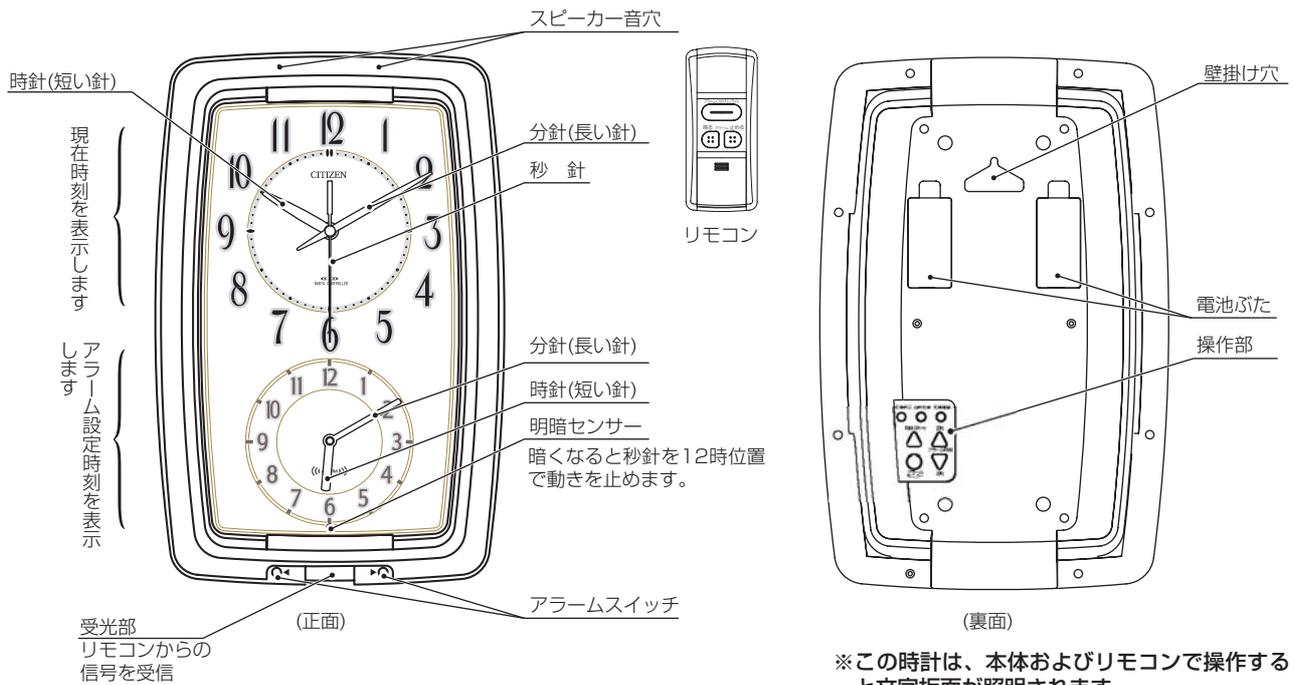
■使用場所について

 禁止	<p>下記のような場所では使わないでください。 機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時、電池の寿命が短くなります。</p> <ul style="list-style-type: none">● 温度が+50℃（50度）以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。● 温度が-10℃（氷点下10度）以下になる所。（プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。）● ほこりが多く発生する所。（空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まる場合があります。）● テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。（磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まる場合があります。）● 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。● 浴室など、湿気の多い所。● 温泉場など、ガスの発生する所。● 多くの油を使用する所。（霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。）● プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。
---	---

■お手入れについて

	<p>長くご愛用いただくために、2~3年に一度の点検・調整（有料）をおすすめします。販売店にご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。● ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。● 掛時計を壁面に掛けた場合、ケースなどの静電気で壁面が汚れるおそれがありますので、定期的な汚れを落としてください。
--	---

各部の名称と電池の入れ方



※この時計は、本体およびリモコンで操作すると文字板面が照明されます。
 ※図は操作説明用ですので、実際の商品とデザインなどが異なることがあります。

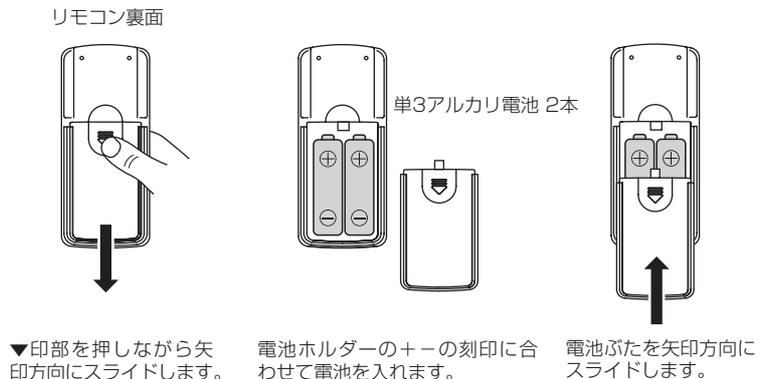
警告 電池の⊕⊖を入れ間違えた場合、電池の漏液・発熱・破裂する原因となり、人的・物的損害が発生することがあります。

リモコンの電池の入れ方について

リモコン裏面の電池ぶたを取り外し、電池ホルダーの＋の刻印に合わせて電池を入れます。
 ※電池は同一種類の新しいものをご使用ください。

電池の交換時期について

時計本体が動いているのにリモコンからの操作ができない場合は、リモコン側の電池を新しいものに交換してください。
 ※このときリモコンのライトやブザーは機能することがあります。

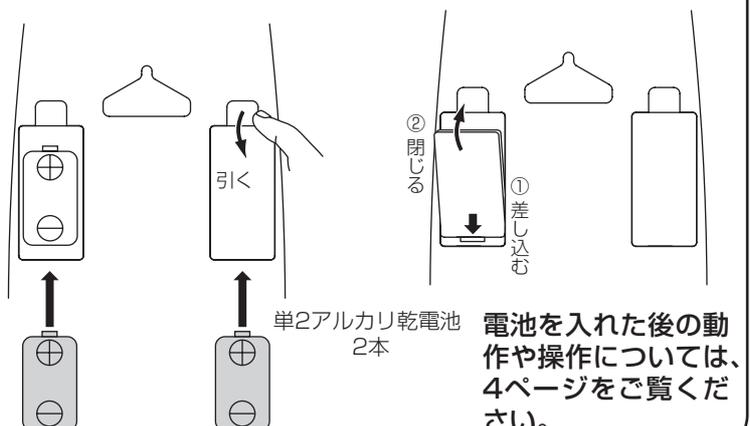


時計本体の電池の入れ方について

時計裏面の電池ぶたを取り外し、電池ホルダーの＋の刻印に合わせて電池を入れます。
 ※電池は同一種類の新しいものをご使用ください。

電池の交換時期について

次の様なときには電池の交換時期です。
 ・針が止まり、時計本体のボタン操作およびリモコンからの操作ができなくなる。
 ・時計本体の照明が点灯したままになる。
 ※電池交換をしたときは「強制受信」ボタンを押して再受信させてください。



標準電波の受信について／手動での時刻合わせ

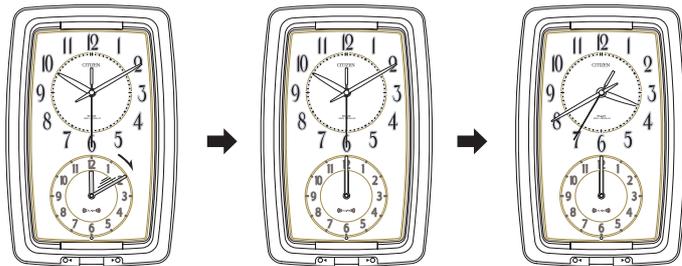
電池を入れた直後の動作について

- ①照明が短い時間点灯します。
- ②アラーム時刻表示用の針が状態確認・設定のため動き出します。状態確認・設定が完了すると12時で停止します。
現在時刻表示用の針は停止したままです。

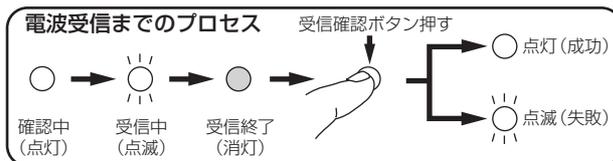
ご使用場所に掛けて待ちます

実際にご使用する場所に掛けて受信が終了するのを待ちます。電池を入れてから2～15分経過すると現在時刻用の針が動きだし、時刻を表示します。

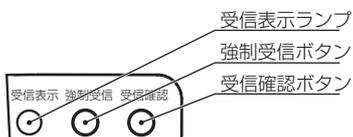
- ※受信中に「時刻合わせ」ボタンに触れないように注意してください。触れてしまった場合は、「強制受信」ボタンを押してください。
- ※「時計の掛け方について」（6ページ）をよくお読みの上、確実に掛けてください。



アラーム時刻表示用の針が動き出す。 → アラーム時刻表示用の針が3回転して12時で停止する。だし、時刻を表示する。



※リモコンから受信結果の確認操作はできません。



時計裏面操作部

受信結果を確認します

掛けた時計を1度外し、裏面の「受信確認」ボタンを押して受信確認ランプで受信結果を確認します。

受信に成功：5秒間点灯

時計を掛け直してください。

受信に失敗：5秒間点滅

受信に失敗した場合に試してください

- 針が止まったり、時刻が合わない場合
時計裏面の強制受信ボタンを押して、2～15分間そのまま待ちます。
- 朝までそのままにしておく
夜間は電波状況が良くなるので、一晩そのままにしておくとう受信できる可能性が高くなります。
- 場所を変える／受信をやり直す
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所（取扱説明書の日本地図を参考）に、なるべく時計の正面または裏面が向くように掛け直します。次に、時計裏面の強制受信ボタンを押して、2～15分間そのまま待ちます。
※受信に成功すると、正しい時刻に早送りで復帰します。

受信できない場合の現在時刻の合わせ方

電波を受信できない場合は、手動で時刻を設定することができます。時刻合わせは、時計本体の「時刻合わせ」ボタンまたはリモコンの「時刻合わせ」ボタンで操作することができます。

※電池を入れた直後または強制受信ボタンを押した直後（受信ランプが点灯している時）、針が早く回っている間は、手動で時計を操作することはできません。

時刻合わせボタンを押すと、照明が点灯し、時針・分針・秒針が動き始めます。

- 時刻合わせボタンを押して、すぐに離れた場合は1分進みます。
- 時刻合わせボタンを押し続けた場合は、早送りで動きます。このとき、秒針は12時位置で停止し、時針と分針は動き続けます。

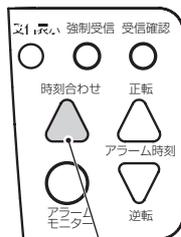
秒針の動きについて

時刻合わせボタンを離れた時点で、0秒から秒を刻み始めます。

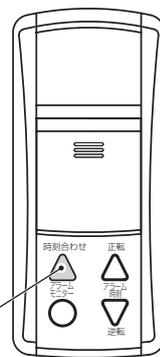
- ①秒針が12時位置に停止している場合
0秒から動き出します。
- ②秒針が動いている場合
秒針が早送りで移動します。（移動に要する時間を考慮しています。）

時計裏面操作部

リモコン



カバーを前方にスライド



時刻合わせボタン

時計本体をリモコンで操作する場合は、時計本体の照明が点灯するまで約1.3秒間ボタンを押し続ける必要があります。

時計本体の照明は、時計本体の動作終了後から約5秒程度点灯します。

アラーム機能について／リモコン単体の機能について

- アラーム時刻は12時間制です。午前と午後の区別はありませんので、アラームの状態を「止める」にしないと1日2回アラーム音が鳴ります。
- アラーム音は4段階で変化して大きくなります。音量は調整できません。
- アラーム時刻の設定は5分単位です。
- アラームは、アラームスイッチを「止める」ボタンまたは「アラームくりかえし」ボタンを操作しない場合は、約5分間鳴り続けたあと自動的に停止します。(アラームオートストップ機能)
- リモコンのブザーを鳴らした状態で時計本体をリモコン操作することはできません。

アラームスイッチの設定とアラーム音の止め方

アラーム時刻が12時以外を表示している場合は「鳴る」(ON)状態です。12時を表示している場合は、「鳴る」「止める」いずれが分かりませんので、「鳴る」または「止める」ボタンを押して意図する状態にしてください。

「鳴る」：4回電子音が鳴ります。

「止める」：1回電子音が鳴ります。

※アラームスイッチを「鳴る」の状態にすると前回設定された時刻に針が移動します。

※強制受信ボタンを押すとアラーム時刻は解除されますので再度設定する必要があります。

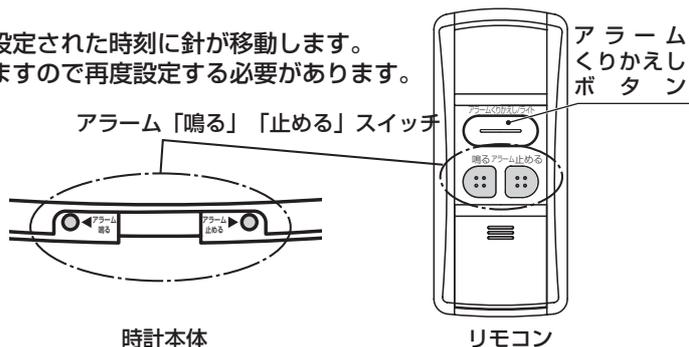
- **アラーム音を止める**

「止める」ボタンを押す。

- **アラーム音を一時的に止める**

アラーム音が鳴っている間にリモコンの「アラームくりかえし」ボタンを1.3秒以上押すと、約5分間だけ止まった後に再び鳴り始めます。(スヌーズ機能)

アラームが鳴っているときは、繰り返し使用することができます。



アラーム時刻の設定方法

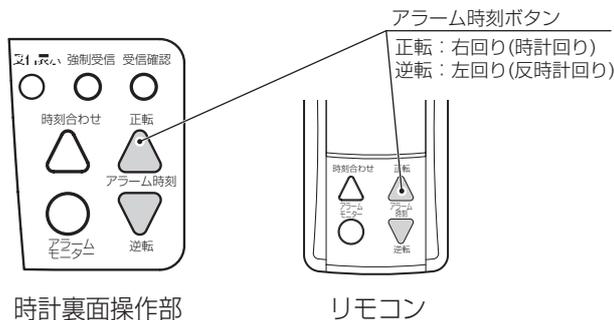
アラームスイッチが「鳴る」の状態でない設定できません。アラーム時刻が12時を示しているときには、「鳴る」ボタンを押してください。

アラーム時刻ボタン

「正転」：右回り(時計回り)に回ります。

「逆転」：左回り(反時計回り)に回ります。

5分単位で動き、ボタンを押し続けると連続して動きます。



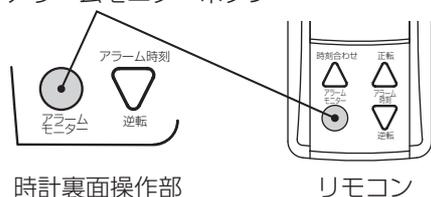
※誤って時刻合わせボタンを押さないように注意してください。特に、時計本体のボタンはすぐに反応して現在時刻が変わります。押ししまった場合は、強制受信ボタンを押して再受信させてください。

アラーム音を試聴する

「アラームモニター」ボタンを押すとアラーム音を試聴することができます。アラーム音は、約16秒で停止しますが、途中で止めるには、アラームボタン「止める」を押してください。この場合、アラーム設定は鳴らない状態(OFF)に切り替わります。

※現在時刻を手動でアラーム設定時刻に合わせてもアラーム音は鳴りません。

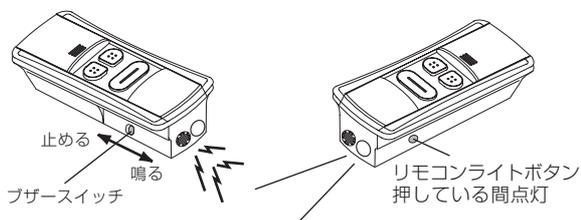
アラームモニターボタン



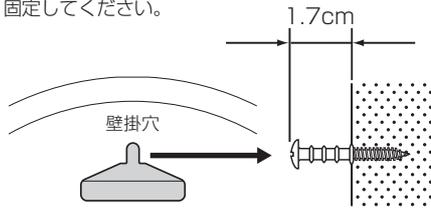
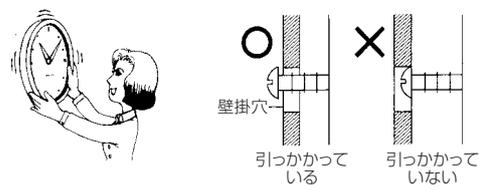
時計本体をリモコンで操作する場合は、時計本体の照明が点灯するまで約1.3秒間ボタンを押し続ける必要があります。

リモコン単体機能

リモコンには、単独で使えるライトと呼び出し音的な使い方ができるブザーが付いています。



時計の掛け方について

 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●付属の掛金具（木ねじ）を使用できる場所は、木の柱または木質の厚い壁面です。 ●掛金具（木ねじ）は下図の通り、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。  <p style="text-align: center;">壁掛穴</p>	 注意	<p>時計の掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●時計を掛けた時は、上下、左右に軽く動かして、確実に掛かっていることを確認してください。  <p style="text-align: center;">壁掛穴</p> <p style="text-align: center;">引っかかっている 引っかかっていない</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●上記以外の場所（石膏ボード、コンクリートなどの壁面）に掛ける場合は、壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛金具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。 		

明暗センサーについて

この時計には、光を感知し暗くなると秒針を12時の位置で停止させる明暗センサーが付いていますので、夜間の気になる音がしなくなります。

このセンサーは、時計を設置した場所の明るさで動くため、昼間や夜間照明時でも設置場所の光量不足により、秒針が停止する場合があります。

※秒針が停止している間も時・分針は正しい時刻を示しています。

※明るくなると、再び秒針が正しい時刻に早送りで復帰します。

時計本体の照明について

時計本体およびリモコンからのボタン操作をすると一定時間時計本体の照明が点灯するようになっています。

照明のみを行いたい場合は、リモコンの「アラームくりかえし/ライト」ボタンを押してください。ボタンを離してから約5秒後に消灯します。

こんなときには(故障かなと思ったとき)

時計・分針・秒針が反時計回りに動いたり、早送りで針が動いたまになる。

電池の残量が少なくなると、誤動作の原因になります。特に、強制受信ボタンを押したとき、あるいは自動受信したときに発生しやすくなります。このような場合は、新しい電池と交換してください。

受信できてもテレビやラジオ、電話の時報サービスと一致しない。

大きく2つの原因が考えられます。

1. まれに誤受信や時計の修正タイミングにより一致しないことがあります。そのままでも後に自動修正されますが、すぐに修正したいときは強制受信ボタンを押してください。
2. 歯車を使用しているため、秒針の表示位置が約1秒以内の範囲ですることがあります、

時計が正しい時刻で動いていない。

時計裏面の受信確認ボタンを押してください。

- 受信ランプが5秒間点灯した場合
「電波を受信できなかった場合」をご覧ください。
- 受信ランプが5秒間点滅している場合
強制受信ボタンを押して、2～15分間そのままお待ちください。

電池の残量が少なくなってくると、誤表示の原因になります。電池を1年近く使用している場合は、新しい電池と交換してください。

今まで受信できていたのに、急に受信できなくなった。

標準電波を送信している設備の定期点検や落雷などの影響で停波（送信停止）することがあります。停波に関する情報は「通信総合研究所」のホームページに掲載されています。

ホームページアドレス <http://jjy.crl.go.jp>

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。
次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●修理部品の保有について

この時計の修理用**性能部品**（電子回路・歯車等）は製造打ち切り後、掛時計・置時計は7年間、目覚まし時計は3年間を基準に保有しています。ただし、**外装部品**（ケース・文字板等）の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。

●修理可能期間について

無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●転居または贈答品の場合

転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。（保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。）

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。
お買い上げの製品に関するお問い合わせにつきましては、製品の裏面または底面に表示してあります製品番号（型番）をご確認のうえ、お問い合わせください。
この製品の製品番号は4ML400です。

■お客様相談室

☎130-8551 東京都墨田区錦糸 1-2-1

(フリーダイヤル)

☎0120-557-005

札幌支店 ☎003-0030 札幌市白石区流通センター 1-6-2 ☎(011)863-3788
仙台支店 ☎983-0045 仙台市宮城野区宮城野 2-10-36 ☎(022)291-3235
東京支店 ☎130-8551 東京都墨田区錦糸 1-2-1 ☎(03)3829-3155
名古屋支店 ☎460-0008 名古屋市中区栄 5-19-31 ☎(052)264-4581
大阪支店 ☎542-0081 大阪市中央区南船場 2-7-30 ☎(06)6264-2388
広島支店 ☎730-0054 広島市中区南千田東町 1-12 ☎(082)244-7774
福岡支店 ☎816-0097 福岡市博多区半道橋 1-11-14 ☎(092)471-5585

平成14年5月現在

所在地・電話番号が変更になることがありますのでご了承ください。

製品仕様

時間精度	標準電波を受信した直後の表示誤差 秒針 : ±1秒以内 時針/分針: 目盛りに対して±3度以内 受信回数:1日12回 標準電波を受信できない場合の時間精度:平均月差±20秒(常温)
アラーム精度	鳴り出し精度:設定時刻に対して±0秒 アラーム分針の表示誤差:±3度以内(アラーム時刻目盛りに対しての角度)
使用温度範囲	-10℃~+50℃
使用電池	時計本体:単2アルカリ乾電池(JIS規格 LR14) 2本 リモコン:単3アルカリ乾電池(JIS規格 LR6) 2本
電池寿命	時計本体 約1年(1日にアラーム音を30秒鳴らし、文字板面照明を5秒使用した場合) リモコン 約1年(1日にライト20秒、ブザー10秒、時計本体をリモコン操作で20秒使用した場合)
その他	時計本体:電波受信確認用ランプ、明暗センサー、4段階電子音アラーム、アラーム音モニター リモコン:ライト、電子音

●時計に付いている電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。

発売元 **リズム時計工業株式会社**

本社 〒130-8551 東京都墨田区錦糸1-2-1

取扱説明書番号 M116-CXXY